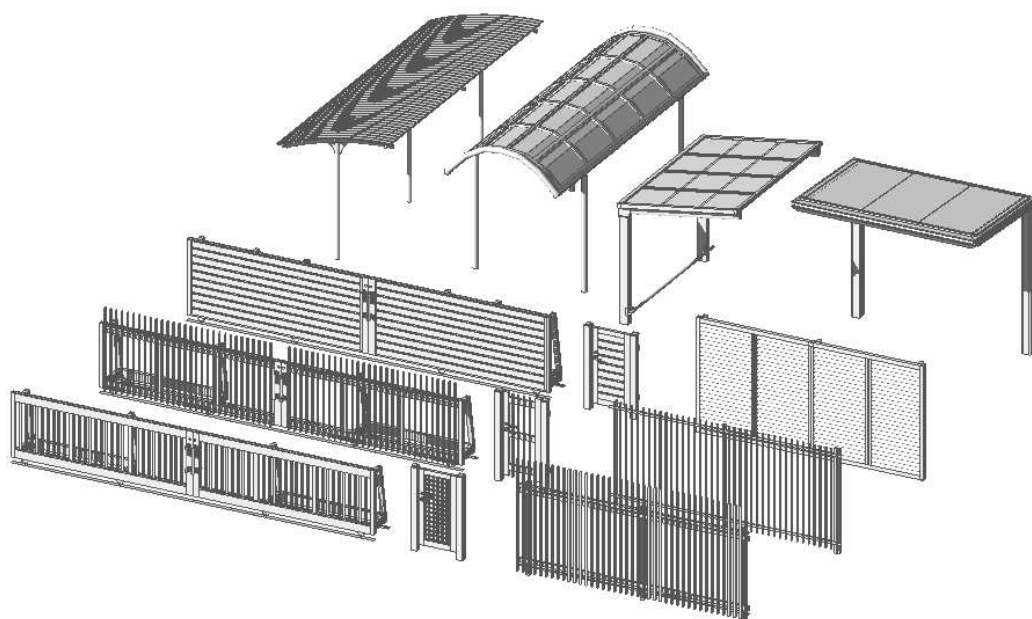


# LIXIL

## LIXILエクステリア ARCHICAD BIMデータ



## LIXIL エクステリア ARCHICAD BIM ライブラリについて：

「LIXIL\_EXT」は、ARCHICAD の設計ツールとして LIXIL 製品の GDL オブジェクトとなります。

GDL オブジェクトには、「カラー」や「サイズ」、「オプション」などの情報が設定されており、配置する仕様に応じて変更することが可能です。

図面作成から、BIM モデルによる干渉チェックが行える設計ツールとして、ご活用ください。

### 作成バージョン：

ARCHICAD18、ARCHICAD19、ARCHICAD20

### ライブラリ追加方法：

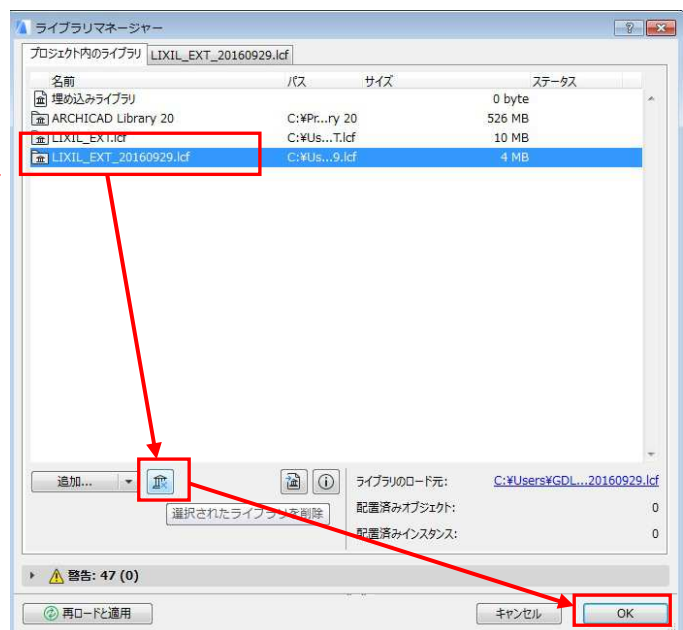
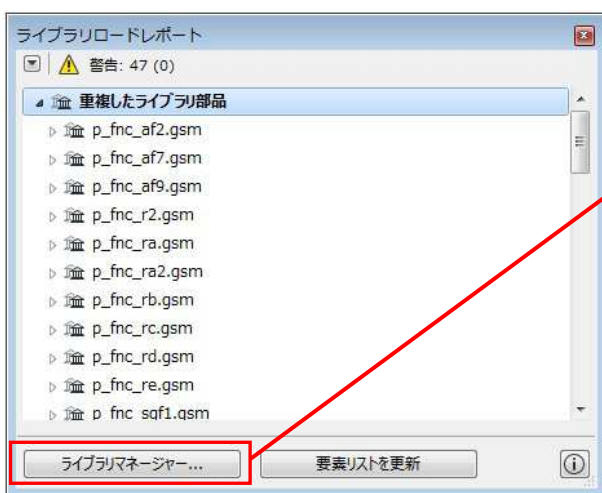
ダウンロードした「LIXIL\_EXT」を、利用の ARCHICAD が参照可能な任意のフォルダに配置して下さい。

(BIM サーバー、BIMcloud については、操作マニュアルの記載、またはユーザーサポートをご利用ください。)

#### 【ARCHICAD の単独プロジェクトにライブラリを追加する場合の手順】

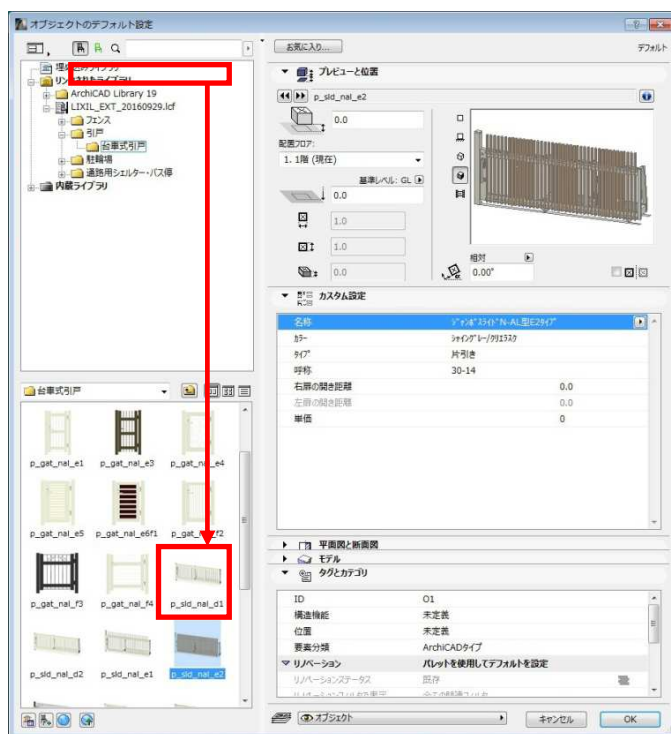
1. ARCHICAD を起動し、単独プロジェクトまたは、既存プロジェクトを起動します。
2. ライブラリマネージャーを起動。  
[ファイル] → [ライブラリとオブジェクト] → [ライブラリマネージャー]
3. [追加] ボタンをクリックし、任意の場所に配置した「LIXIL\_EXT.lcf」を追加。

過去に「LIXIL\_EXT\_20160929.lcf」をライブラリ部品として追加したことがある場合、ライブラリロードレポートにて"重複したライブラリ部品"という警告が表示されますので、ライブラリマネージャーより「LIXIL\_EXT\_20160929.lcf」をロード対象外としてください。



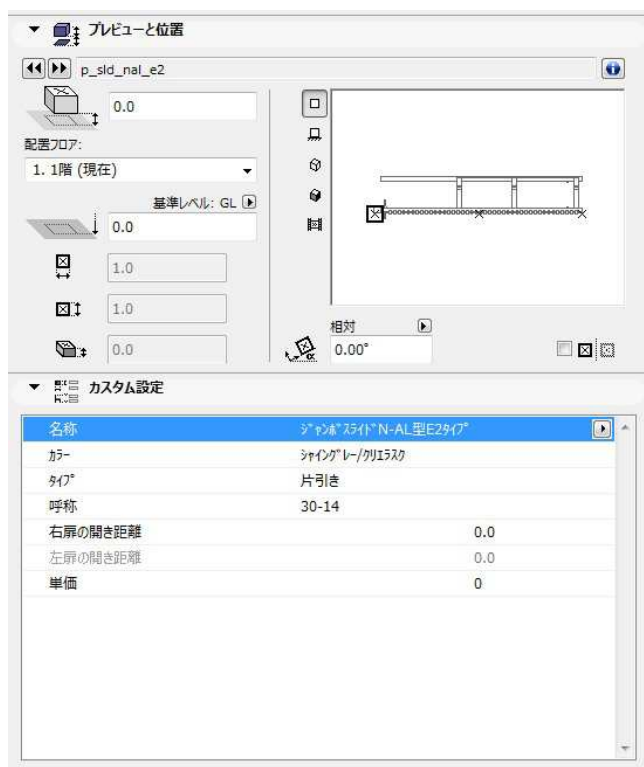
## GDL オブジェクト配置方法：

ライブラリマネージャーに「LIXIL\_EXT.lcf」をロード後、プロジェクトに配置が必要な GDL オブジェクトを選択してください。



## パラメーター（属性情報）：

「カラー」や「サイズ」、「オプション」などのデータを GDL オブジェクトに搭載しました。

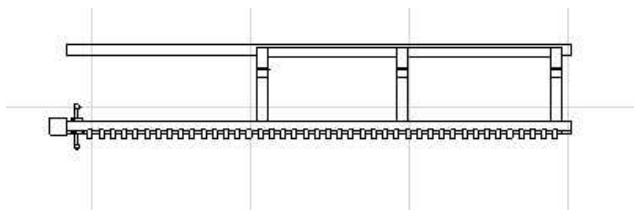


## 各種データ表現：

### ・3Dモデル表現

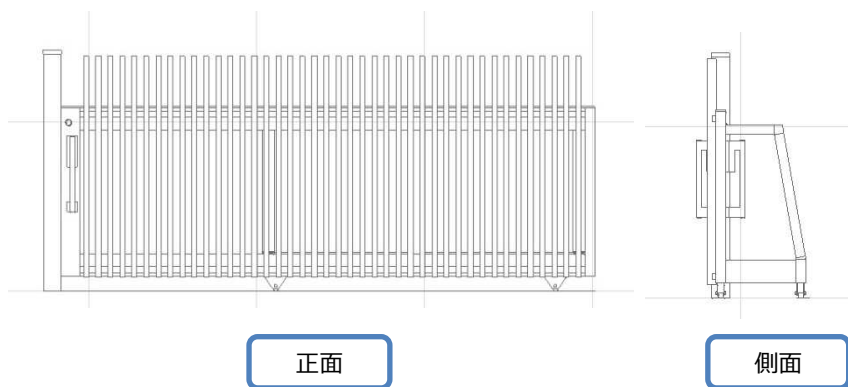


### ・平面図



### ・立面図

立面図は、3D 投影の表現となります。



## 株式会社 LIXIL

---

事前に書面で明示された許可のない限り、転載、表現の置き換え、翻訳は禁止されています。

GRAPHISOFT®

特約店および製品情報に関しては、グラフィソフト社ウェブサイト

(<http://www.graphisoft.co.jp/>) をご覧ください。

商標

LIXIL®は株式会社 LIXIL の登録商標です。

ARCHICAD®は GRAPHISOFT の登録商標です。

記載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

2017.03.27 発行

---